

令和7年のご新年の挨拶

令和7年の年頭にあたり組合員の皆様方に新年のご挨拶を申し上げます。

昨年は販売がさらに失速気味になりました。また来年秋に予定されている50ccの生産打ち切りと新基準原付の発売により50cc新車の供給難やそれに伴う中古車価格の高騰や51cc以上におきましては一部車種を除き在庫が増加し運転資金が固定化される等の不透明な状況が続いております。

このような状況であるからこそ組合組織が必要であり昨年同様に組合員の皆様と親睦会等の様々な機会に顔を合わせ組合事業や業界課題に対するご意見ご要望をお聞きさせて頂くとともに組合員同士が顔を合わせる機会を多く設けたいと考えております。

昨年は我々A J大阪が中心となり数回に渡りA J近畿ブロック連絡協議会を開催し、様々な業界・組合組織の在り方等を話し合うことにより組合員の皆様にこれからも喜んで頂ける施策やイベントを企画出来ればと考え皆様方に好評の「バイクの神様ミーティング」をA J近畿ブロックの主催として10月に開催する予定にしております。また二輪業界を良くしていくためには全国レベルでないと出来ないことも沢山御座います。この近畿での活動を全国A J連合会にも普及を促し、“A J”というブランドの強化も図っていきたいと考えております。

昨年の組合収益は基幹事業のオークションの出品台数は1万9千台、共同購買事業も1億8千万円と令和5年より5%程度下回りましたが手数料の値上げ効果と経費の削減により3年ぶりに約3百万円の利益を計上し収支バランスがとれる体制に近づいてまいりましたので、組合員の皆さまのご期待に沿える事業展開を行ってまいりたいと存じます。

本年も組合に対しましてなお一層のご協力を賜りますようお願いいたします。

令和7年1月
大阪オートバイ事業協同組合
理事長 池淵 香次